

【川東小学校 学校教育目標】

明るく たくましく 生きる子ども

◆新潟県学校教育の重点

地域の特色を生かし、
地域とともに歩む学校づくり

◇五泉市の学校教育

地域とつながり、夢と希望に向かって、
未来を創る力を確かにしていく子ども

◎目指す子ども像

川東の地で 夢と希望に向かって 自分の道を切り拓く子ども

〈重点事項〉

- ・郷土のよさを体感し、ふるさとを愛し、貢献できる子どもを育てる
- ・目標やめあてをもち、粘り強く取り組む子どもを育てる
- ・主体的に学び、自ら課題を解決する子どもを育てる

○地域・保護者の願い

- ・基礎的・基本的な学習内容の定着
- ・先生や友達との対話で考えを深める
- ・思いやりある行動ができるように
- ・粘り強く頑張る力を育ててほしい
- ・人間関係が上手につくれるように
- ・運動の機会を確保し、体力向上を

知育

進んで考え、学び合う東風っ子

〈成果目標〉

- ①国語・算数の単元テストで、全国平均点を上回る児童の割合を80%以上に。
- ②地域の人・もの・ことに関心をもち、調べたことをもとに自分の考えが表現できる児童の割合を80%以上に。

〈具体的な取組〉

- ①授業改善
 - ・基礎基本の定着 ・授業開始の工夫
 - ・深い学びに導く課題づくり
 - ・児童自身に成長を実感させる振り返り
- ②地域と連携した体験活動の充実
 - ・地域の人・もの・ことに学ぶ、総合的な学習の時間、生活科の学習
 - ・総合的な学習の時間を軸とした教科横断的な指導の展開

徳育

かかわりを通して

互いを認め合う東風っ子

〈成果目標〉

- ①友達を大切にしてかかわることができる児童の割合を90%以上に。
- ②「学校が楽しい」と答える児童の割合を90%以上に。

〈具体的な取組〉

- ①道徳の授業を核とした人権教育の推進
 - ・考え、議論する道徳授業
 - ・道徳授業の保護者・地域への公開
 - ・「いじめ見逃しゼロ」の取組
- ②児童が主体となる他者理解の推進
 - ・「東風っ子班」を用いた教育活動
 - ・委員会や学年を母体とするあいさつ運動、ふわふわ言葉の推奨、よいところ見つけ

体育

自分なりのめあてを立て、

体力や生活を向上する東風っ子

〈成果目標〉

- ①自分の体力実態を把握して定めた目標を達成する児童の割合を80%以上に。
- ②「メディア使用1日2時間まで」を達成する児童の割合を90%以上に。

〈具体的な取組〉

- ①向上への見通しをもたせる授業の工夫
 - ・現在の自分を捉えるデータの提供
 - ・自分なりのめあて設定
 - ・途中振り返りによる粘り強さの醸成
- ②生活習慣の改善に向けた取組
 - ・生活振り返り週間の年3回実施
 - ・早寝早起き朝ご飯の推奨
 - ・メディアコントロール力の育成
 - ・委員会を用いた体力向上イベントの設定

川東地区育成協
川東地区公民館
学校運営協議会

地域学校協働活動
外部講師・学校支援ボランティア
図書整理・書き初め・野菜作り
キャリア教育・米作り・トゲソ・町探検
昔遊び・ミシン・調理実習

小中連携事業
川東地区恵愛祭
保幼・小・中の連携
志交会